

TaKeFu SSH NEWS



福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2023 年 12 月 4 日発行

SSH NEWS No.21

21 探究基礎 (BE) 夏季課題研究

11 月 16 日(木) 探究進学科のそれぞれの教室で、クラス代表を決めるために夏季課題研究の発表会を行いました。今回から司会やタイムキーパーなどを生徒が中心となって担当しました。生徒による相互評価、教員による評価で発表者を選出しました。



11 月 20 日(月) 夏季課題研究発表会を第一 AV 室で実施しました。クラスから選抜された探究進学科の 8 人の生徒が、スライドを用いて口頭発表を行いました。講師として、仁愛大学の西出和彦先生と織田暁子先生をお招きし、ご助言いただきました。しっかりと準備をして堂々とプレゼンテーションをする発表者の姿や、質疑応答の時間に積極的に質問をする生徒の姿が印象的でした。

授業の後半には、各グループに分かれて付箋を用いながら口頭発表の「良かった点」と「改善点」を共有していきました。モデレーションの後は、「良い課題研究とは何か？」についてグループで話し合いました。話し合いの中では、発表やスライド作成の仕方だけでなく、問いや検証方法に関する意見も出てきたことから生徒たちの成長を感じました。講師の先生方からもアドバイスをいただき、これまでの学びを振り返る貴重な機会となりました。この経験を活かして、12 月には探究進学科全員でポスター発表を行います。

| 発表者 | 研究テーマ |
|------|---------------------------------|
| 吉崎桜 | 「行動経済学と右脳左脳の関係性」 |
| 飛山愛梨 | 「幼少期の読書量と発話量に関係はあるのか」 |
| 大友由奈 | 「金継ぎによる建造物の維持管理 & 伝統工芸の啓発活動」 |
| 杉木心優 | 「一番目覚めに効果のある音の高さは？」 |
| 石坂仁 | 「リープフロッグ現象について」 |
| 日下紗良 | 「越前市のフードドライブを発展させるためには」 |
| 岩田莓子 | 「人の文字の読み方と認識の仕方について」 |
| 萩原瑠大 | 「AI の学習性能について」 |

